

## 論文英語Ⅰ (各 1 単位)

担当者氏名 林 隆久・吉川博文・新村洋一・河野友宏・矢嶋俊介・喜田 聡・千葉櫻 拓・坂田洋一・  
川崎信治・小川英彦・尾畑やよい・太治輝昭・渡辺 智

## ◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

バイオサイエンス各分野の研究を行う上で、英語論文を読み理解することは、その分野における情報を得るのみならず、研究動向の最新情報を得ることができる。さらに研究成果を公表する書き方を学ぶ上で不可欠である。

論文英語Ⅰでは、英語論文を理解するため基礎知識の構築を目的として、①英語論文の基本構成に関する理解、②英語論文の検索方法の理解と実践、以上を目的とする。

## ◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

英語科学論文学                      分子生物学                      遺伝学                      細胞生物学

## ◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	学術論文 1	論文英語に関する基礎知識。	初回に渡す論文を
2	学術論文 2	英語論文の構成に関して (1)。	精読する。
3	学術論文 3	英語論文の構成に関して (2)。	英語論文の検索
4	学術論文 4	英語論文の基礎的な検索法の紹介。	を実践する。
5	学術論文 5	英語論文の検索の実践(1)。	検索した英語論文
6	学術論文 6	英語論文の検索の実践(2)	を読む。
7	学術論文 7	講義内容のまとめ。	講義を復習する。
8	学術論文 8	講義内容の総括。	

## ◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)  
事前にプリントを配布する。

## ◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)  
なし

## ◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

演習科目であることから、毎回の出席を重視し、訳等の事前準備と理解の総合評価とする。

## ◆オフィスアワー

担当教員の所属研究室にて、随時対応する。面談等の必要性があれば、講義の際に面談時間を打ち合わせる。

## ◆その他受講上の注意事項

毎回、十分な下調べを行うこと。